

# 琉球大学学術リポジトリ

米国管理下の南西諸島状況雑件 沖縄関係 米国関係  
（議員等発言(2)（講演、記者会見等）

|       |   |
|-------|---|
| メタデータ | 言語:<br>出版者:<br>公開日: 2019-02-14<br>キーワード (Ja):<br>キーワード (En):<br>作成者: -<br>メールアドレス:<br>所属:       |
| URL   | <a href="http://hdl.handle.net/20.500.12000/43840">http://hdl.handle.net/20.500.12000/43840</a> |

2-11

ガアレオ上院事務總長内話(昭四四、十三)

ソカヒ 万 簿

注意

- 1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
- 2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

電信写

大蔵省外債官  
事務次長  
臣官官審審長長  
儀書文会管給  
総人電厚計  
国資長領移長  
参調析企  
参領旅移  
参地中東  
長北東西  
参北北保  
参一  
参西東洋  
長西東  
参書近ア  
次総経国万  
参實統  
参政技二  
国一理  
参参協規  
参政経科  
軍社專  
参道内外  
一一

総番号(TA) 22566  
 69年10月3日21時00分 米 国 菅  
 69年10月4日12時15分 本 省 着 米中

外務大臣殿 下田 大使 臨時代理大使 総領事 代理

オキナワ問題 (内話)

第3/43号 極秘 至急

3日ヴァレオ上院事務総長がオキナワ問題等につきアサオ・マタノに内話せるところ次の通り

1. 上院、少くとも自分の接触している外交委員の間ではオキナワ問題はねつ気 (HEAT) をおびていない。パード議員等が時おり本問題につき発言することはあつてもその場限りで後まで尾を引くような状態にはなっていない。かかる平じょうな空気はベトナム論議が白ねつ化し、議会と政府との関係がエモーショナルにならない限り持続されるものと思う。

2. しかしながら、政府のオキナワ問題のHANDLINGには関心を持っており、行政府もその点をじゆう分認識し、先日も一時帰国中のマイヤー大使及びスナイダー公使が外交委員等と会つてオキナワ返かん交渉の進ちよく振りを説明した。

3. 行政府が議会の関心を念頭において常時本件につき説明ないし相談することが大切である。例えばオキナワ返か

極秘

注意

- 1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
- 2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

電信写

んにつき議会の承認を要する条約によらず、共同声明により処理する方が日米両国にとつてよりよい方策であることを議会に説明し、その納得を得ることがかん要である。成程上院、特に外交委の中には行政府が上院の権限にじゆう分の考慮を払わずになぜ約束をすることに不満を持っている委員もいるが、なぜ共同声明により処理せねばならぬかを行政府がうまく説明すれば議会は反対しないと思われる。ことにオキナワ返かんは対外約束の削減を求める時流に合ちしているからである。

4. ベトナム作戦のためのオキナワ基地使用を共同声明で言及するとの新聞報道があることを承知しているが、大切なことは共同声明で言及するか否かではなく、返かん後の同基地使用につき米軍部にけ念を持たせないことである。万一軍部がかかるけ念を持てば議員に働きかけて議会が論議をおこすことになるおそれはじゆう分ある。軍部さえ不満を表明しなければ議員がこの点を積極的に取上げることにはなからう。

5. マンスフィールド議員に同行して東南ア諸国を訪問した際、オキナワにも短時間ながら立寄り、ランパート高等弁務官の意見を聞く機会を得た。同弁務官は非常に立派な人物であり、軍人なりによく問題のありかを理解している

極秘

極秘

注意

1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

電信写

ようにみうけられた。

6. グリフィン共和党院内かん事は最近はじめベトナム問題につき発言するようになったが、同かん事は労働問題等内政問題の方に経験と関心があり、外交問題については素人である。

(7)